

一つの雰囲気を身に纏う 流EVカスタムの新提案

開発情報レポート

最終回

BLITZ × ARIYA

ブリッツ

日産アリア

短期連載企画の「ブリッツ・日産アリア」開発情報もいよいよ最終回。

完成されたデモカーは1月に開催された東京オートサロン2023でお披露目され、注目を浴びた。

ブリッツらしいスポーティな装いのエアロパーツを身に纏い、走りの質も高める足まわりから性能&実用性アップに貢献する電子パーツなど、魅力的なパーツラインアップを紹介しよう。

問ブリッツサポートセンター ☎0422-60-2277 <https://www.blitz.co.jp>



スポ ブリッツ

カスタムカー・コンテストの優秀賞を獲得！

日本の自動車メーカーがEV車へと舵を取り始めた昨今。BEVである日産アリアはトレンド感のあるSUVであることも手伝って高い人気を集めている。ブリッツではそんな旬の素材をカスタムベースに選び、東京オートサロンに出演。カスタムカー・コンテストではみごとSUV部門の優秀賞を獲得した。

ともあれ写真をご覧いただきたい。エアロスビードRコンセプトを纏い、ダンパーZ-Rでローダウンしたフォルムは文句なしのカッコよさ。スポーティでありながら洗練されたフォルムが都会的

なシーソによく似合う。

アリアの車重やトルク特性を吟味した上で専用チューンされたサスペンションは、爽快な走りを披露。スマート特性を最適化することで、アクセルレスポンスを最適化。加速フィールの向上を果たしているのも見逃せない。

ガソリンから電気へ。自動車の変革については賛否両論あろうが世界的な潮流なのは否めない。そうした変化をポジティブに捉え、EVチューンの新たな可能性を提示してきたブリッツ。カスタムシーンを牽引する総合メーカーとしての強い決意が感じられた。

設定パーツの詳細は
次ページをチェック!!

「スタイルはもちろん、加速フィールや足まわりの乗り味もより自分好みにできるのがカスタムバージの魅力です。EV車も決して例外ではありません」とブリッツの小林徹さん。

ブリッツ企画部
マーケティンググループ
小林 徹さん



来場者投票により選ばれるカスタムカー・コンテストではSUV部門の優秀賞を獲得したブリッツのアリア。EV車でもカスタムが楽しめる事を実証してみせた意欲作といえる。

AERO SPEED R-Concept

エアロスピード アール・コンセプト

●フロントリップスポイラー(価格未定) ●リアスピーカー(価格未定) ●リアディフューザー(価格未定) ●装着ホイール:エンケイ RS05RR(20×9.5J+45) ●装着タイヤ:ダンロップ SP スポーツ MAXX060+(255/45R20) ※今春発売予定。



リアバンパー下部に追加されるディフューザー。フロア下を流れる空気を整流する効果も期待できる。



純正ラインを損ねずに、スタイルリッシュなフォルムを構築するフロントリップスポイラー。両サイドにLEDライトを組み込むことで近未来的なムードを高めているのも特徴といえる。



洗練されたデザインのリアスピーカーが、リアビューのアクセントに。視認性を妨げないデザインだ。



DAMPER ZZ-R

ダンパー ダブルゼット・アール

●全長調整式 ●減衰力32段調整 ●バネレート:前(6.0kgf/mm)後(8.0kgf/mm) ●車高調整範囲:前(-60~0mm)後(-45~-20mm) ※今春発売予定。



全長調整や減衰力調整機能、単筒式ダンパーなど欲しい装備をすべて盛り込んだダンパーZZ-R車高調。アリア用ではEVならではの車重やパワー特性を吟味して専用チューニングされる。



フルオートモードを搭載するダンパーZZ-RスペックDSC PLUSも開発予定。こちらは乗車人数や走り方により減衰力を自動調整してくれる優れもの。最新EVの走りがいっそう快適&スポーティになる!



OTHER PARTS

その他パーツ

●e Thro Con(4万4000円) ●Touch-B.R.A.I.N LASER TL311S(4万6200円)

Touch-B.R.A.I.N LASER TL311S



ブリッツの最新レーザー＆レーダー探知機、タッチプレインレーダー。取り付け位置を選ばないセパレートタイプのTL311Sをセットする。

e Thro Con



エコモードではよりエコに、スポーツモードではよりスポーティな制御比率に変更できるeスロコン。その日の気分やコースで、パワー特性を自在にアレンジできるのが楽しい。

東京オートサロン2023もチェック! BLITZブースでは注目モデルがズラリ!

話題の新車デモカーや コンセプトモデルを展示

タッチブレインやスロコンなどの電子パーツから、車高調やマフラーなどのチューニングパーツ、さらには「エアロスピード・アールコンセプト」のボディキットまでラインアップし、幅広いチューニング&カスタムに対応してくれるのが、おなじみブリッツ。オートサロンのブースには、BEVのニッサン・アリア(優秀賞受賞)をはじめ、新型クラウン、GRカローラ・コンセプトなど、注目車をそれぞれのタイプに合わせたコンセプトで、いち早くチューニング&カスタムして展示。人気車高調ダンパーZZ-Rの進化版も含め、見所満載の展示となっていた。



CROWN CROSSOVER



クラウン初のSUVモデル「クロスオーバー」は、モデリスタ製エアロ装着モデルを、ブリッツの車高調ダンパーZZ-Rでローダウン。クレンツェ・ヴィルハーム21インチを組み合わせることで、上質で高級感に満ちたスポーティスタイルを提案している。

ブリッツ×アリアが
優秀賞を受賞!!

今後、車の主流と成り得るBEV(バッテリー・エレクトリック・ビークル)であるニッサン・アリアをブリッツがエアロと車高調でカスタマイズ。来場者の投票によってこのアリアは「東京国際カスタムカーコンテスト」SUV部門で優秀賞を受賞した。

GR COROLLA TA Concept



大きく張り出したFリップとRウイングはカーボン製。エアロスピード・R-コンセプトの参考商品で、サーキットでのタイムアタックがコンセプトの超スポーティな仕様。エアロ以外には、エアクリ、マフラー、車高調など開発中の製品も多数発表。

スペックDSCプラスが 最新仕様にアップデート!?

減衰力を電子制御できるダンパーZZ-R・DSCプラスのオートモードが進化。新アルゴリズムの搭載で、自分の走りに最適なモードを構築できる。



カーボン製のインテークシステム&サクションキットと、エンジンルーム奥に見えるストラットタワーバーともに、現在開発中の参考商品。